

vol.03
『下雅意 喜美子さんの
シャドーボックス』

社員の横顔

CGグループ所属の下雅意 喜美子さんは、9年前に公民館講座でシャドーボックスに出会い、以来その魅力に取りつかれているそうです。シャドーボックスとは、同じ図柄の紙を数枚重ねることによって平面的な絵から立体的な絵を作り出す手法とその作品のことを言います。この作品は下雅意さん曰く「ふくろうの羽根や櫓の花びらに大変苦労しました。図柄のカッティングに細心の注意を払うので特に神経を使います。」とのこと。ゲージコンタクトのチップ研磨のベテランでもカッターとハサミの扱いに悩まされているようです。動続年数：12年5ヶ月 シャドーボックス暦：9年

「ふくろうと櫓」

ええとこ **浜坂** Hamasaka
第6回 “みんなげ湯の町”

浜坂温泉は、昭和53年に消雪用の水源の掘削中、突然76℃の温泉が湧出して誕生しました。町は利活用について協議し、健全な温泉地づくり・町民の健康増進・源泉の保護・省エネルギー対策などに活かしたいとして、昭和55年に「地域給湯」を決定しました。代替エネルギー利用のユニークな事業として、温泉配湯事業では全国ではじめて国庫補助対象事業に認定され、昭和57年6月1日に各戸へ給湯する温泉配湯（みんなげ湯の町システム）が完成しました。配湯管は浜坂市街地内に延べ18km布設し、旅館・民宿はもちろん一般家庭など約800戸に給湯され、蛇口をひねれば家に居ながらにして、いつでも温泉気分が味わえ、浜坂温泉は地域の皆さんに親しまれています。

この土地だからこそ、この言葉
**私の好きな
浜坂ことば**
【第2回】
ほんこ
STYグループ 諸道菊代

私は、青森県八戸市の近くの三戸郡で生まれ育ちました。縁あって新温泉町居組で暮らし、44年が経ちました。以前、近所のおばさんが子どもに声をかけてくれた時「ああ、本当にこの子は、ほんこだなあ。」とおっしゃいました。「ほんこ？」何のことかわからず、後で主人に尋ねると「良い子、かわいい子、利口な子という意味だよ。」と教えてくれました。青森では「めんこいなあ。さかしいなあ。」となるそうです。語源はわかりませんが、慈愛に満ちた優しさがその人いっばいに広がっているようで、私の好きなことばとして今も心に残っています。

社長の独り言
**かずやんの
Wonder Land!**

お正月のお雑煮といえバ？

30年程前、大学の「食物風土誌」の授業中に愕然とした覚えがあります。それは日本各地の雑煮の分布について。雑煮はまず、すまし汁か味噌仕立てに大別され、次に丸か角かの餅の形状で分けられ、更に餅の調理法、つまり煮てから入れるのか焼くかでまた区分されます。この他に地方色豊かな具材によっても細分されていきますが、ここではそれは割愛致します。ところが、わが浜坂のお雑煮は他所とは大きく異なっています。「ぜんざい」が正式な雑煮なのです。他にも何箇所か該当地域がありましたが、二十歳頃まで当たり前に思っていた事実が、あの日の講義を境に、特別なものになったという不思議な心地になったのを昨日の事の様に思い出しております。現在、我が家では2種類のお雑煮を食べております。すまし汁に煮た丸餅バージョンと、勿論ぜんざい。皆様はどんなお雑煮を召し上がりましたか？

愈々 50代になり、憧れの白秋の時を迎えましたが、自覚も修養も足りず、相変わらず青臭い言動が改まりません。そんなしがない三代目社長の真情を思うに任せて書いてみようと思っています。

PHOTO ALBUM

2013年10月6日(土)、弊社レクリエーション活動の一つ「慈光会 会員交流会」が開かれ、本社中庭でバーベキュー大会を行いました。今回は、ご近所さんもお招待。社員が持ち寄った新米や野菜、サザエ、モサエビ、帆立貝など秋の山海の珍味を堪能しました。屋外で一緒に食事することで人と人との距離が一気に縮まったような気がします。

おや？

編集後記

2014年、新しい年の扉が開かれました。この扉の向こうに何が待ち構えているのでしょうか。今、はっきりしていることは4月から消費税が8%に引き上げられることです。景気への影響も懸念されます。大伴家持が因幡の国守として赴任(758年)した正月に「新たしき 年の始めの初春の 今日降る雪の いや重け吉事」と詠んでいます。「今年も降り積もる雪のように良いことが重なりますように…」という意味です。輝かしい2014年、天馬のように駆け昇りたいものです。頑張らしましょう。

発行 **JICO** 日本精機宝石工業株式会社 NIPPON PRECISION JEWEL INDUSTRY CO., LTD.[本社/工場] 〒669-6701 兵庫県美法郡新温泉町芦屋100番地 TEL: 0796-82-3171(代表) FAX: 0796-82-4110
[営業本部] 〒541-0054 大阪市中央区南本町1-3-9サンコービル8階 TEL: 06-6264-1200(代表) FAX: 06-6271-1260
<http://www.jico.co.jp>

●このフリーペーパーに関するお問い合わせ先：経営管理室 新古まで ●WEB等への無断転載・転用はお断りします。

なんダイヤ!?

What is this?

冬号
Winter 2014

二〇一四

初春のお慶びを申し上げます
本年も変わらぬご愛顧賜りますようお願い申し上げます

表紙の写真は、新温泉町三尾「名勝 天然記念物 但馬御火浦」の日の出です。暁の空と海を真っ赤に染めて昇る朝陽が、新しい一年の始まりを力強く感じさせてくれます。2014年が、この朝陽のように吉兆に満ちた素晴らしい年であってほしいものです。弊社は創業141年目、法人設立56年目という新たなスタートの年となります。「縫い針」の製造に始まり、「蓄音機用鉄針」「宝石レコード針」「ダイヤモンド工具」「歯科用・工業用ダイヤモンドバー」「ピックアップレンズクリーナー」など時代の要請に応えながら堅実に推移してまいりました。2014年もスタートダッシュで駆け抜けていきたいものです。さて、アナログレコードの発売枚数は、昭和51年の約2億5,000枚をピークに、平成21年には10万2,000枚にまで減少していましたが、平成23年には21万枚、平成24年には45万3,000枚と急激に伸びてきています。(日本レコード協会調べ)デジタルからアナログへの回帰が起こりつつあるように思われます。CDやDVDはコンパクトで情報量も多く、手軽に音楽を楽しむことができますが、デジタル音に物足りなさを感じておられる方が増えてきたのでしょうか。アナログにはアナログの良さがある。手間隙がかかっている分だけ、人の温もりが伝わってくる。そう感じておられるのかもしれませんが。弊社は、「handmade」「おもてなしのようなものづくり」を標榜してきました。人と人のつながりは機械的なものでなく、心と心でつながるもの。「不易流行」、時代は変わってもこのことは不変なものだと信じています。本年も温かいご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

写真提供：下雅意 敏さん

なんダイヤ!? What is this?

ゲージコンタクト

ゲージコンタクト(測定子)は、円筒研削盤を用いる加工現場では最も必要な計測ツールの一つです。弊社では、加工されるワークに合わせて全てをオーダーメイドで製造、ご希望のチップ形状に仕上げています。現在、工作機メーカー、電子部品メーカー、ベアリングメーカー等でご採用いただいています。



チップの種類 ご希望に合わせてお選びいただけます!



天然ダイヤモンドチップ
天然ダイヤモンドを1個ずつ不純物の少ないものを選び分け、耐摩耗方向を見極めたものを使用しています。



焼結体ダイヤモンドチップ
弊社推奨モデル。天然ダイヤモンドチップと異なり、磨耗に対する方向性が無く、安定した寿命でご利用頂けます。



超硬チップ
弊社では、超硬材を独自の機械で、チップ形状に鏡面加工。主に硬度の低い測定物専用のモデルとなっています。

製造工程 設計・納期等もお気軽にご相談ください!



①ワイヤー放電加工機でシャンク製造



②シャンクの2次加工

お客様からの図面を元に、1枚の材料から様々な形状を加工しています。

③石入れ作業

ワイヤー放電加工機で加工されたシャンクをさらに精密に加工します。

④石入れ作業

ダイヤモンドの形状や結晶方位を見極め、シャンクに据え付けています。

⑤ロウ付け作業

天然ダイヤモンドや焼結ダイヤモンド、超硬などのチップをシャンクに融着しています。

⑥研磨作業

お客様指定のチップの先端角度・Rに整えています。



知ってほしい “handmade in Japan”の JICOの製品

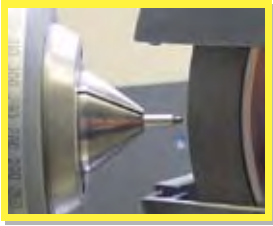
【ゲージコンタクト&ドレッサ】

弊社は、ゲージコンタクト(測定子)の生産の歴史は長く、国内での生産量としては屈指の企業となっています。近年は、小型(微小)化、高精度化が要求され、ミクロンの単位にチャレンジしています。シャンク(合金)や治具を含め、完成品まで一貫生産をしており、高精度、長寿命、低価格とお客さまからの要求にお応えできるよう、全力を挙げて努力しています。

私たちが作っています!

ドレッサ

ドレッサは、砥石の表面を整形や目立てをして、砥石の性能を再生させるダイヤモンド工具です。ドレッサには、天然ダイヤモンドを使用しており、八面体、十二面体の中でも純度のよい高品質の原石を職人の手と目で一つずつ選びながら、製造をしています。



ドレッサの種類 高品質のダイヤモンドを職人が一つ一つ選んでいます!



角錐ドレッサ

ダイヤモンドの先端を80°~110°の四角錐に研磨しています。



単石ドレッサ

原石の角を利用するようシャンクにそのまま埋め込んでいます。



円錐ドレッサ

ダイヤモンドをシャンクにマウントし、先端を60°~120°の円錐形に研磨しています。

製造工程 小ロットからのご注文も対応しています!



①シャンク加工作業

お客様からの図面を元に様々な形状を加工します。



②石入れ作業

ダイヤモンドの形状や結晶方位を見極め、シャンクに据え付けます。

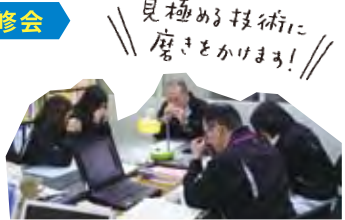


③研磨作業

ダイヤモンドをお客様指定の円錐、角錐などに整えています。

ダイヤモンドセレクション研修会

品質を確保することは、メーカーとして最も重要なことです。ダイヤモンドは同じ形状のものは二つとありません。表面の状態と内部の状態を一つ一つ丁寧に「見極める目」を養成するため弊社では、毎年12月にセレクションライセンスの社内試験を行い、選別技術の向上を図っています。



見極める技術に磨きをかけます!

JICOを支える! 人々

伝統ある仕事にやりがいを感じています。技術部に所属し、今年からSTYグループを担当しています。主に新製品の開発業務を行い、SAS針組立て等の技術習得のための研修も受けております。一口にレコード針と言っても約2,000種類もありますので、非常に奥深い仕事であり、様々な方にご協力をいただきながら業務にあたっています。日々勉強の毎日ですが、わが社の伝統ある仕事に携わらせていただき、非常にやりがいを感じています。まだまだ一人前には程遠い身ですが、お客様に満足いただける製品を提供できるよう、また会社に貢献できるよう日々努力を重ねていきたいと思っています。

勤続年数 1年8ヶ月
田中 邦明
TANAKA Kuniaki
技術部 所属



勤続年数 26年11ヶ月
宮階 よしの
Miyashina Yoshino
CLEグループ 主任

たくさんのスタッフに支えられ生産できることに感謝! Uターン就職して26年が経ちました。入社当時は先輩から、仕事の厳しさや物事に対する目配り、配気配の大切さなど沢山のことを勉強させていただきました。時には心温かなる優しい一言に救われたこともありました。先輩の指導が心の中で生きているから、今も頑張れるのだと思います。今は女性4名でCD、DVD、Blu-rayなどのレンズクリーナーを製造しています。「日々の生産目標数を後日に残さない。」「不適合品を次工程に回さない。」を基本に、美的感覚にこだわり、お客様に喜んでいただけるよう心をこめて丁寧に仕事を行うことに努めています。さらにお客様のご要望にお応えできるよう邁進していきます。グループ内外のたくさんのスタッフに支えられ生産できることに感謝しております。

Vol.5

研究 セクションの お仕事



▲会場となったモダンな外観のモントリオール国際会議場。



▲対岸から見た小雨模様のモントリオールの市街地。



◀モントリオールはフランス文化圏であるが故にフランス語が主流です。パリへの憧れからか同じ名前を冠する教会、ノートルダム聖堂は息を呑む程美しい青い世界です。かのセリーヌ・ディオンが華やかなステージで有名なの所です。

「モントリオールへ行ってきました」 代表取締役社長 仲川 和志

昨年10月末から11月にかけて、晩秋のカナダ・モントリオールへ行ってきました。今回はMS&T' 13(Materials Science & Technology 2013)という学会に参加し、当社の「熱伝導材」の新技術を講演発表するのが目的です。伊丹空港から成田空港、カナダ・トロント空港を経由してモントリオールまで、乗換え時間も含めて約20時間という長旅です。大いに時差に苦しめられ、日中ですら睡魔に襲われます。学会自体は3日間の会期で1,769組の講演が催されるという大規模なもので、その中で好評のうちに発表させて頂けた事は、非常に幸運でありました。また多くの他の日本人の奮闘ぶりを垣間見て大いに触発を受けました。

ISO継続審査を受けました!

11月20日、21日の2日間、BSIグループジャパン株式会社によるISO継続審査を受け、引き続き認証継続されました。弊社は「ISO9001(品質マネジメントシステム)」を2003年に、「ISO14001(環境マネジメントシステム)」を2008年に認証取得し、毎年、更新審査や継続審査を重ねています。認定主任審査員の先生方に、弊社の取り組みについてご意見を伺いました。



シーエス・コンサルティング 代表 兼 弊社監査役 瀧尻 基堂

ISOの取組が始まり、社員の方も仕事の進め方の変化にうまく対応し、会社も元気になって来たと思います。「継続は力なり」と言われますが、当社は「変化は継続なり」と思います。

審査先で「どういった会社が良い会社か?」と質問を受けますが、「仲の良い会社であること」とお答えしています。言い換えると、言いたい事が言えて、みんなの意志(ベクトル)が同じ目標に向いている会社であるということです。JICOさんは、皆さん挨拶も良いですし、良い意味でワイガヤでモノづくりをされていると感じます。

昨年と同様に、社内の雰囲気は和気藹々で良い感じだと思います。あとは品質を維持しながら、如何に改善のスピードをあげて、パフォーマンスしていくかだと思います。

BSIグループジャパン株式会社 認定主任審査員 曾我 智 先生

BSIグループジャパン株式会社 認定主任審査員 間島 順哉 先生

うわさの JICO

いつでもどこでも会社・社員でありますように

クローバー総合事務所

特定社会保険労務士 山下 靖夫 様

JICOさんとは平成18年からの付き合いになります。「なんダイヤ!」は昨年の創刊号より興味深く拝見しており、特に働く皆さんの澁刺とした笑顔が魅力的です。世界から求め愛される企業が同じ山陰にあることは誇らしく、ここで働かれる皆さんが羨ましいですね。皆さんがまさしくダイヤのように輝き続けられますように...

部門STAFFの オモイ。

総務部

総務部で主に売上業務を担当しています。

納品書はお客様の手元へ届く大切な商品の一部だと考えています。

些細な所にも相手の立場になり

また、お客様の笑顔の思い浮かべながら

「おもてなし」の心を込めて

丁寧に、業務に励んでいます。

お客様との繋がりがあって

初めて成長させてもらえるという

感謝の気持ちを忘れず、

日々学ばせて頂いています。

片山 知美



常に笑顔と感謝の気持ちを忘れず頑張ります。

営業が綴る、日々のできごと。

営業 本部の お仕事日記

Vol.6 営業 / 前田 和伯

お客様にとって、より近い存在に...

営業本部は大阪市中央区、古い言い方をすると「船場」という地域にあります。

工場は新温泉町にあり、営業本部とはかなり離れています。

そしてお客様は日本各地、はたまた海外にまでいらっしゃいます。

IT環境が発達して瞬時に情報をやりとりできるので距離は関係なくなりつつあるといわれています。

そういった現代では、お客様と営業との心理的な距離感が浮き上がってきていると感じています。

普段の営業活動で、お客様に「わざわざ来てくれてありがとう」とねぎらいの言葉をいただくことがありますが、この言葉をいただく「あー、お客様は当社は遠いと感じていらっしゃるんだな...」と反省してしまいます。

いつでも、どこでも、お客様のご要望には出来る限りお応えし続ける。お客様の要望がすぐにものづくりに反映される。

まるで隣のビルに工場があるような。...

そんなメーカーになりたいなあ、営業本部全員が日々奮闘しています。



なんダイヤ!? What is this?